

テ ィ ー エ ス テ ィ ー ミ ッ プ ス  
イ ン ス ト ー ル ・ ガ イ ド

*Ver.2007:* 73

For Mac OS X<sup>®</sup> 10.4

[www.opengis.co.jp](http://www.opengis.co.jp)

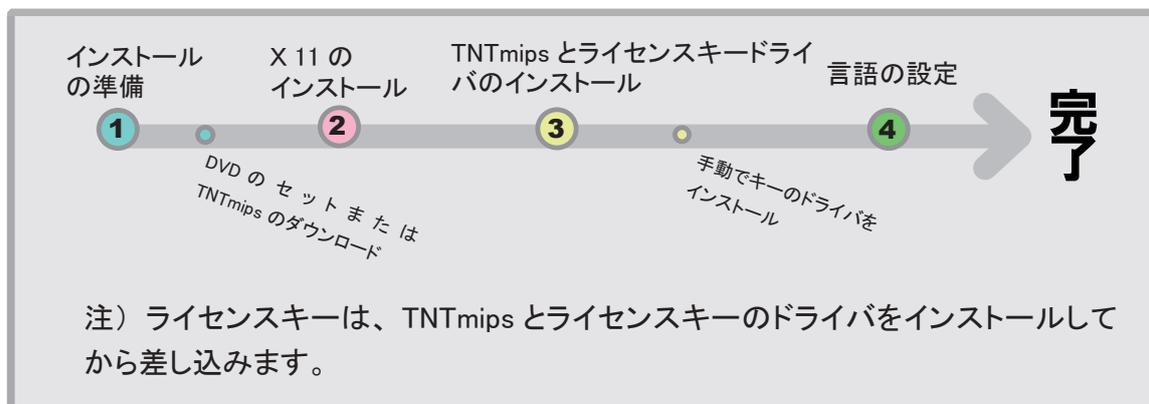
このインストールガイドは、Mac OS X 10.4 がインストールされた Apple 社製コンピュータに、TNT 製品をインストールするためのガイドです。ご不明な点につきましては、弊社（TEL: 03-3623-2851）までお問い合わせ下さい。

# 作業全体の流れ

X11 をインストールし、  
TNTmips Ver.2007:73 とライセンスキーのドライバを一緒にインストールします。

以上で、TNTmips のインストールは終了です。

最後に、日本語を自由に使えるように、言語の設定を行います。



# ① インストールの準備

! 管理者権限でログインしてから作業を行ってください。

## ● 新規にライセンスを購入された場合

ライセンスキーと一緒に、インストール用 DVD が送付されます。

すでに、TNTmipsV2007:73 がコンピュータにインストールされている場合は、DVD からインストールする必要はありません。キーのドライバをインストールしていない場合は、「手動でキーのドライバをインストール」へ進んでください。もしも、DVD を使って再インストールしたい場合は、一度 TNTmips をアンインストールしてから再インストールしてください。

## ● 既存のライセンスをバージョンアップする場合

ご注文の後、マイクロイメージ社からバージョンアップコードが提供されます。弊社からメールまたは FAX でご連絡します。

TNTmips(ライセンスキー番号 # ○○○○○) の 2007:73 用バージョンアップアップデートコードが参りましたので、ご連絡します。

キー番号 # ○○○○○ 用 V73 バージョンアップコード:

\*\*\*\*\*

1111 AAAA 2222 BBBB

\*\*\*\*\*

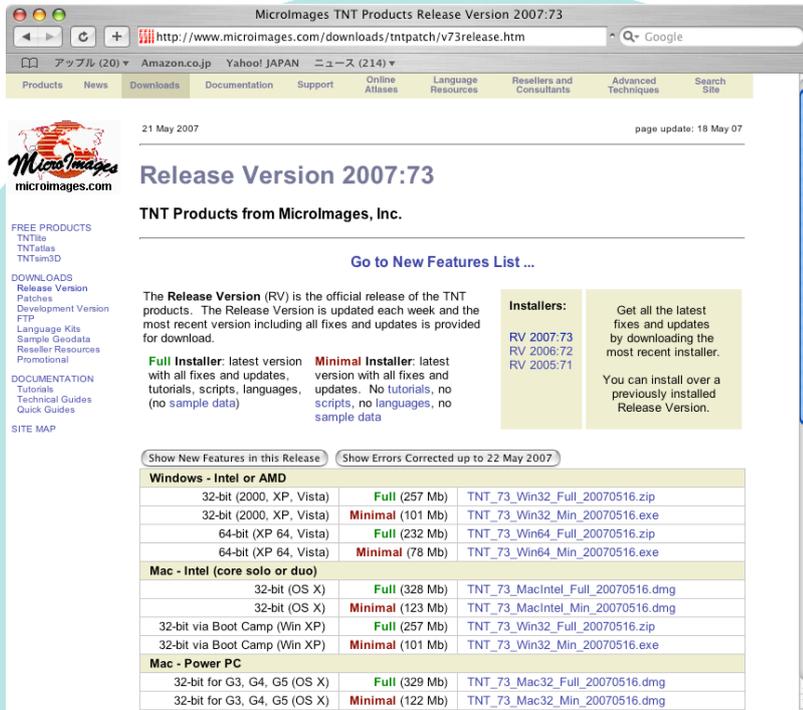
16 桁の 16 進数です。入力時、スペースはなくても構いません。

バージョンアップコードは、インストール時に使用します。

バージョンアップの場合は、TNTmips の入った DVD は送付されません。お手数ですが、バージョンアップ用のソフトウェアを、以下のマイクロイメージ社のサイトからダウンロードして下さい。

マイクロイメージ社 TNTmips2007:73 ダウンロードサイト :

<http://www.microimages.com/downloads/tntpatch/v73release.htm>



このページから TNTmips の“フルバージョン (Full)” または “ミニバージョン (Minimal)” のいずれかをダウンロードしていただくことができます。フルバージョンとミニバージョンの違いは以下の通りです。

フルバージョン : 最新の TNTmips、チュートリアル、サンプルスクリプト、利用可能な全ての言語を含む (Mac OS X の場合、330Mb 程度)

ミニバージョン : 最新の TNTmips のみ (Mac OS X の場合、125Mb 程度)

※両方ともサンプルデータは含みません。

初めてインストールされる方は、フルバージョンをダウンロードされることをお勧めします。

ミニバージョンは、アップデートなどのような場合に使用します。

❗ TNTmips のインストール用 DVD が必要であれば、弊社へご連絡ください。



Mac - Intel (core solo or duo) または、Mac - Power PC の欄から、お使いのコンピュータにあったものを選択してください。今回は、Intel Mac に TNTmips をインストールするので、Mac -Intel 欄の 32-bit (OS X) のフルバージョンを選んでいきます。ダウンロードした dmg ファイルをコンピュータに保存して下さい。

## ② X11 のインストール

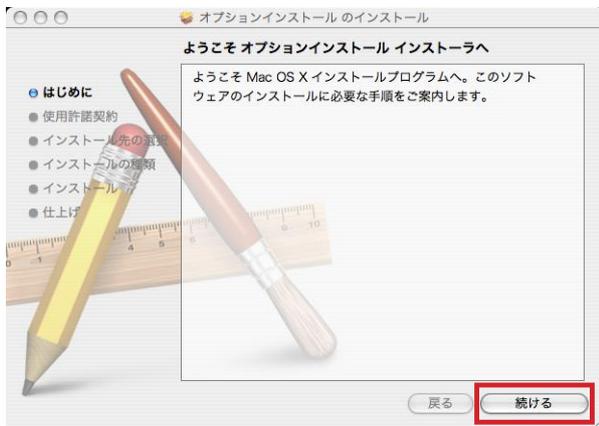
X 11 をインストールします。すでに X 11 をインストールされている場合は、③ TNTmip のインストールへ進んでください。



Mac OS X インストール DVD をセットし、この DVD を開きます。



Optional Installs を選択します。



<オプションインストールのインストール> ウィンドウが立ち上がります。[続ける] ボタンを押してください。



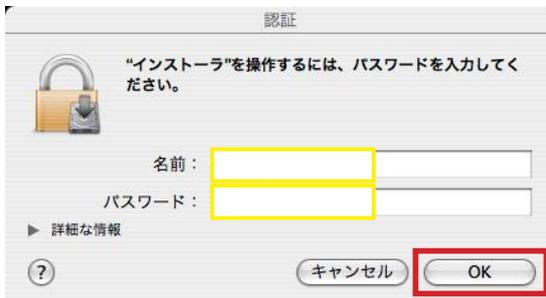
使用許諾契約というタイトルのウィンドウが現れます。内容をよく読んでから、[続ける] 押して、さらに [同意します] ボタンを押します。



インストール先を指定します。通常は“Macintosh HD”に保存します。緑の矢印が“Macintosh HD”についていることを確認し、[続ける] ボタンを押します。



インストールの種類を選択します。アプリケーションの隣にある三角形のボタン▼を押して、X11を選択します。[インストール] ボタンを押して、次に進みます。



<認証>ウィンドウが現れます。管理者の名前とパスワードの入力を求められますので、それぞれに入力して、インストールが開始します。



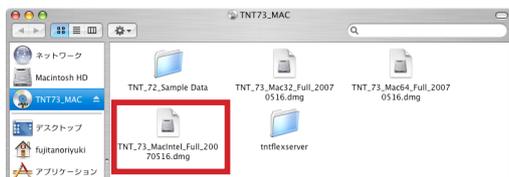
インストールが終わると、このウィンドウが現れます。[閉じる] ボタンを押してこのウィンドウを閉じます。

# ③ TNTmips のインストール

## ● DVD からインストールする場合



インストール DVD をDVDドライブにセットすると、デスクトップに DVD のアイコンが現れます。



DVD を開くと、3 つの .dmg ファイルと 2 つのフォルダがあります。コンピュータに合ったファイルを選択して下さい。

G3、G4 → TNT\_72\_Mac32\_Full\_20070516.dmg

G5 → TNT\_72\_Mac64\_Full\_20070516.dmg

Intel Mac → TNT\_73\_MacIntel\_Full\_20070516.dmg

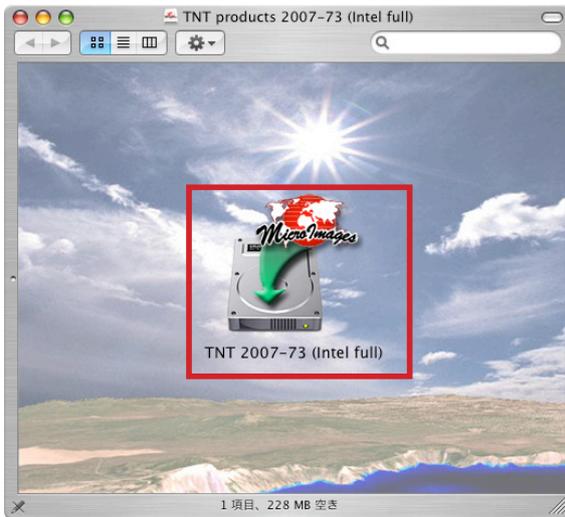
今回は、Intel Mac に TNTmips をインストールするので、“TNT\_73\_MacIntel\_Full\_20070516.dmg” を選択しました。

## ● ダウンロードしたファイルをインストールする場合



ダウンロードしたファイルを開きます。

以下は共通です。



TNT2007-73 (Intel full) を開きます。



＜認証＞ウィンドウが開きます。管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] ボタンを押します。



License というタイトルのウィンドウが現れます。内容をよく読み、[Continue] ボタンを押します。



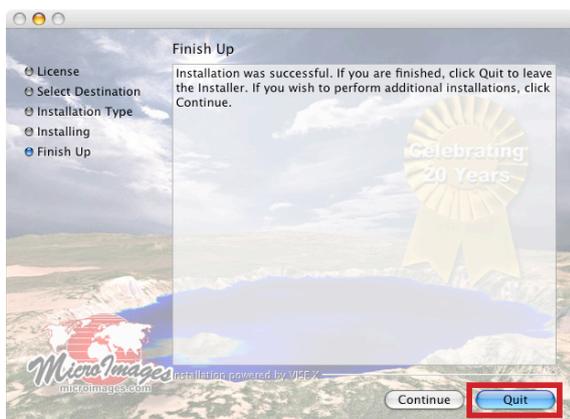
“To continue installing the software, you must agree to the terms of the software license agreement.”と出てきます。[Agree] ボタンを押して、次へ進みます。



インストール先を指定します。通常、「アプリケーション」が指定されています。念のため、再度「アプリケーション」を選択して、[Continue] ボタンを押します。



何をインストールするか選択するウィンドウが現れます。“Programs for Intel Macs”と“HASP USB Key Driver 1.9”がチェックしてあることを確認したら、“Japanese keyboard input method (IME)”をチェックして、[Install] ボタンを押します。



インストールが終了すると、Finish Up というタイトルのウィンドウが現れます。メッセージを確認したら [Quit] ボタンを押して、ウィンドウを閉じます。デスクトップ上にいくつかのウィンドウが開きますが、これらのウィンドウも閉じます。

以上で TNTmips とライセンスキードライバのインストールが完了です。

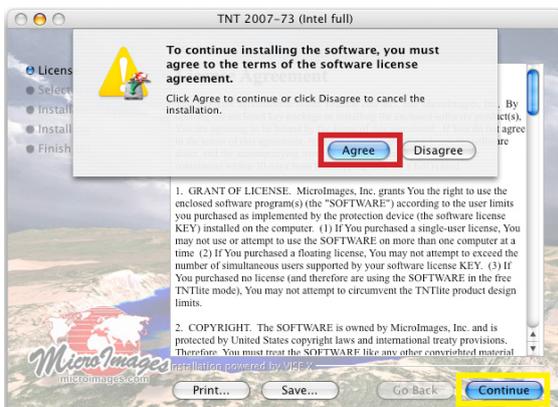
# 手動でドライバをインストール



TNT 2003-73 (Intel full) を開きます。



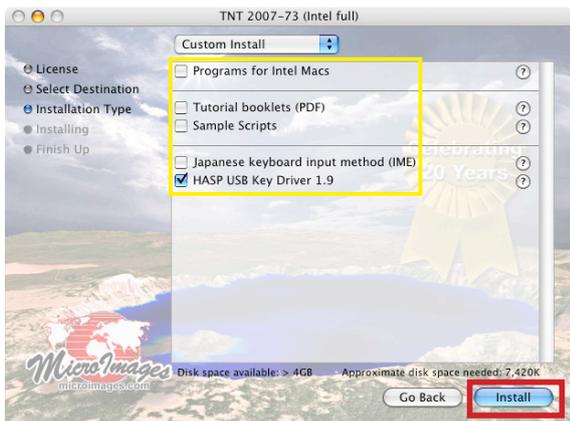
<認証>ウィンドウが開きます。管理者の名前とパスワードを入力して、[OK] ボタンを押します。



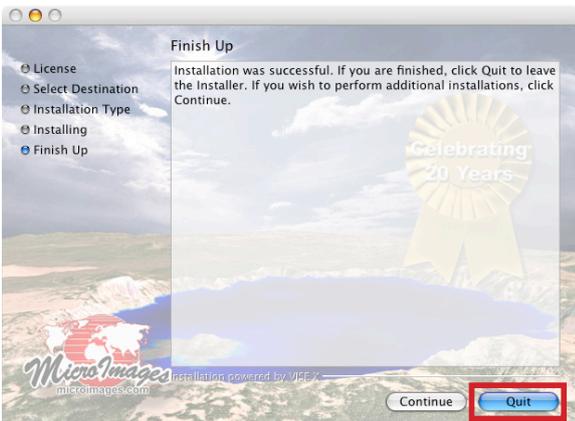
License というタイトルのウィンドウが現れます。[Continue] ボタンを押すと、“To continue installing the software, you must agree to the term of the software license agreement.” と聞かれます。[Agree] ボタンを押して、次へ進みます。



「アプリケーション」にインストールします。「アプリケーション」が指定されていることを確認して、[Continue] ボタンを押します。



“HASP USB Key Driver 1.9”以外のチェックを外し、  
[Install] ボタンを押します。



インストールが終了すると、Finish Up というタイトルのウィンドウ開きます。メッセージを確認したら [Quit] ボタンを押して、このウィンドウを閉じます。さらに、いくつかのウィンドウがデスクトップ上に開きますが、全て閉じます。

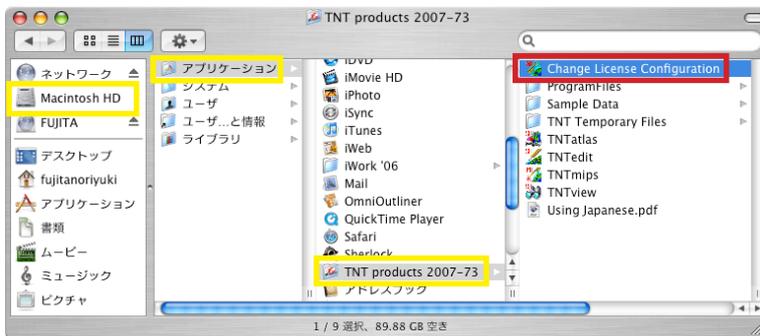
以上でライセンスキーのドライバのインストールは完了です。

# 番外編① TNTmips の起動

Mac OSX を再起動し、TNTmips を起動します。



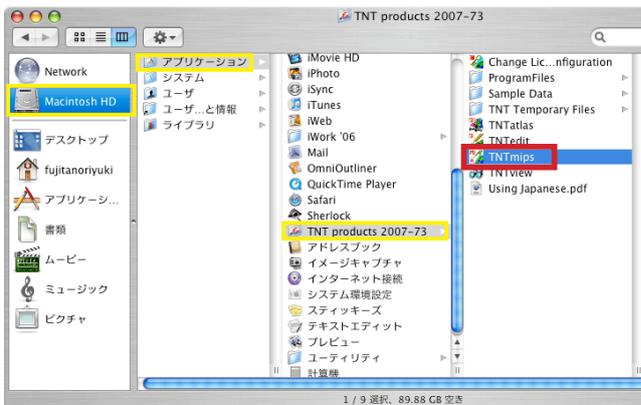
ライセンスキーを USB ポートに差し込みます。ライセンスキーを認識しない場合は、キーのドライバをアンインストールして、再度ドライバをインストールして下さい。



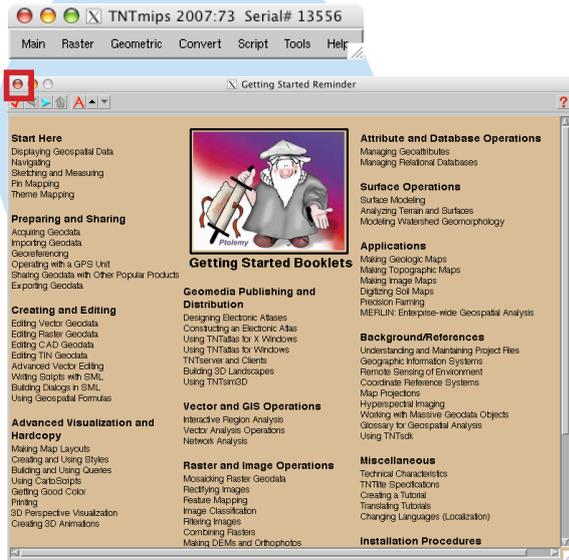
Macintosh HD >アプリケーション  
> TNT products 2007-73 > Change  
License Configuration を選択します。



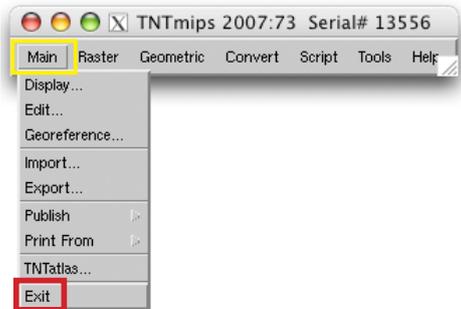
< License Configuration > ウィンドウが現れます。  
“HASP USB Software Authorization Key” を選択し、  
[OK] ボタンを押してください。



Macintosh HD >アプリケーション > TNT  
products 2007-73 > TNTmips を選択します。



メインメニューと、< Getting Started Reminder > ウィンドウがいくつか現れます。< Getting Started Reminder > ウィンドウを閉じるには、左上の赤丸ボタンを押します。



メインメニューの [Main] > [Exit] を選択して、TNTmips を終了します。

# 番外編② TNTlite の起動

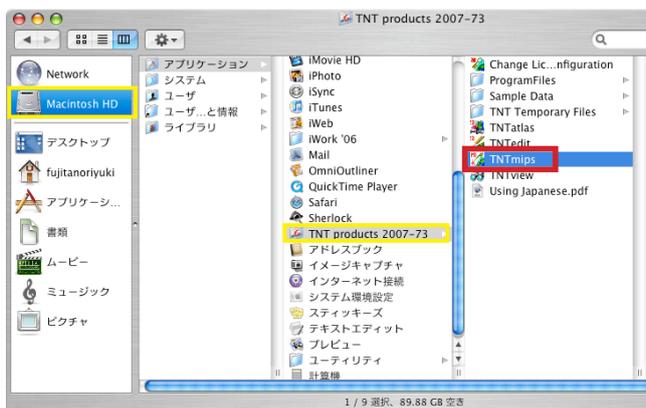
ライセンスキーを使わずに、TNTlite として利用する場合、「アクティベーションコード」が必要になります。マイクロイメージ社のサイトにある TNTlite 専用のレジストリフォームに必要事項を記入すると、マイクロイメージ社からアクティベーションコードが送られてきます。このコードの有効期限は 3 日間ですが、何度でも発行できます。



Macintosh HD > アプリケーション  
> TNT products 2007-73 > Change License Configuration を選択します。



< License Configuration > ウィンドウが現れます。  
“TNTlite (No key required)” を選択し、[OK] ボタンを押します。



Macintosh HD > アプリケーション > TNT products 2007-73 > TNTmips を選択します。



< TNTlite Activation > ウィンドウが現れます。

右下の [Get Code...] ボタンを押し、マイクロイメージ社のレジストリフォームにアクセスします。また、下記の URL からレジストリフォームにアクセスできます。

マイクロイメージ社 TNTlite Activation :  
<http://www.microimages.com/tntlite/register.htm>

Are you using a dialup connection (phone modem)? Yes:  No:

Personal Name: \_\_\_\_\_

Family Name: \_\_\_\_\_

Email Address: \_\_\_\_\_

Voice: \_\_\_\_\_ FAX: \_\_\_\_\_

Operating System: \_\_\_\_\_ Note: OS versions not listed are not supported  
Windows Vista works only with 2007.7.8 and later

Reseller Code:  find code ...

Shipping Address:

Company: \_\_\_\_\_

Address: \_\_\_\_\_

City: \_\_\_\_\_ State/Province: \_\_\_\_\_

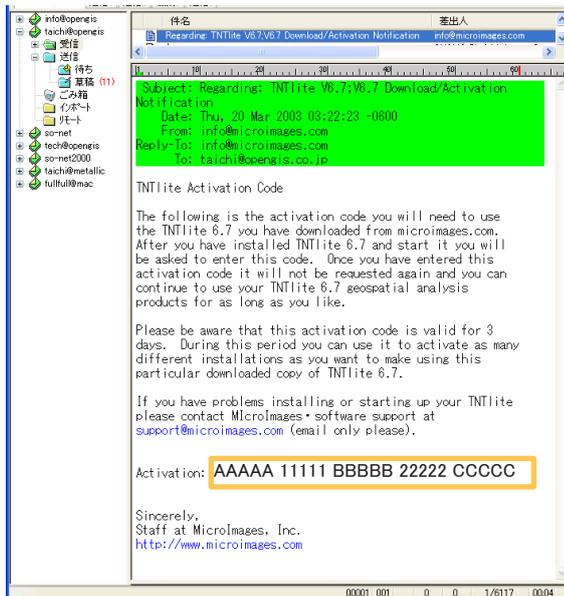
Postal Code: \_\_\_\_\_ Country: \_\_\_\_\_

Please explain the use you will make of TNTlite:  
\_\_\_\_\_

**Request Activation**

必要事項を記入し、[Request Activation] ボタンを押します。

**Reseller Code:** には弊社のコードである、**JP807** とご入力ください。



マイクロイメージ社より、アクティベーションコードが送られて来ます。

To begin using TNTlite on this machine please enter your activation code and the email address used to obtain it. Each activation code issued is valid for 3 days. If you do not have an activation code you may obtain one at no cost from MicroImages using the "Get Code" button below or by visiting:

<http://www.microimages.com/tntlite/register.htm>

Email Address: ユーザー様のアドレス

Activation Code: **AAAAA 11111 BBBBB 22222 CCCCC**

**OK** Cancel Get Code...

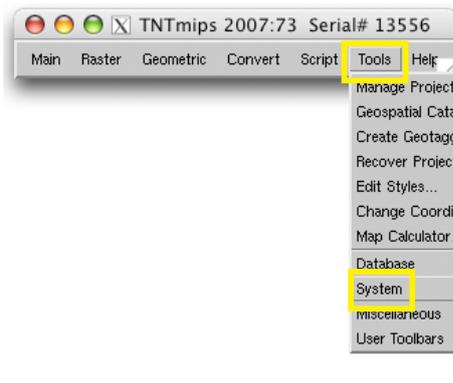
< TNTlite Activation > ウィンドウへ戻り、「E-mail Address:」欄と、「Activation:」欄にユーザー様のメールアドレスとアクティベーションコードを入力します。

[OK] ボタンを押すと、TNTlite が起動します。

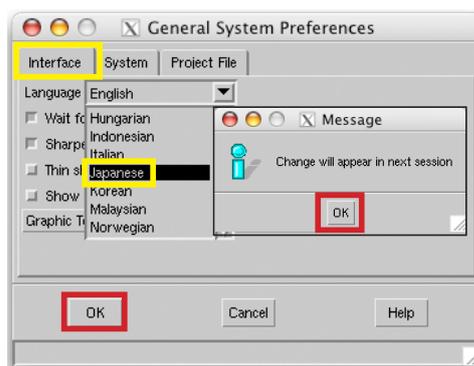
# ④ 日本語フォントの設定

## 言語の設定

通常のインストールは完了していますが、日本語で表示できるように言語設定を変更しましょう。



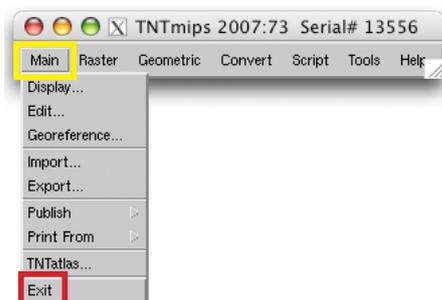
<メインウィンドウ>から、[Tools] > [System] > [Preferences...] を選択します。



[Interface] タブにいることを確認して、[Language] 欄で [Japanese] を選択します。

すると、< Message > ウィンドウが現れます。[OK] ボタンを押して、< Message > ウィンドウを閉じます。

最後に、< General System Preferences > ウィンドウの [OK] を押し、メインメニューに戻ります。

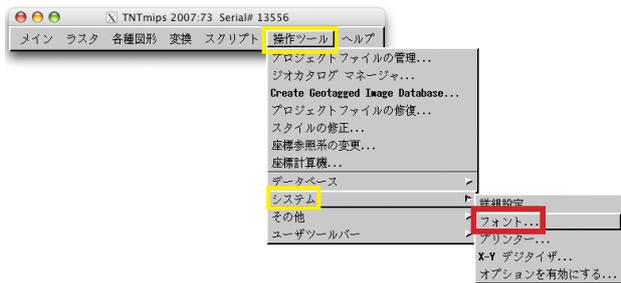


TNTmips を再起動するために、<メインウィンドウ> も閉じます。

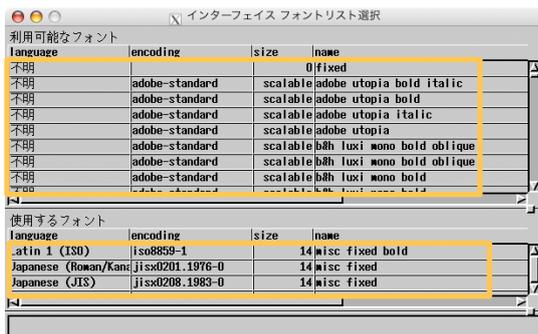


TNTmips を再起動すると、日本語メニューになります。

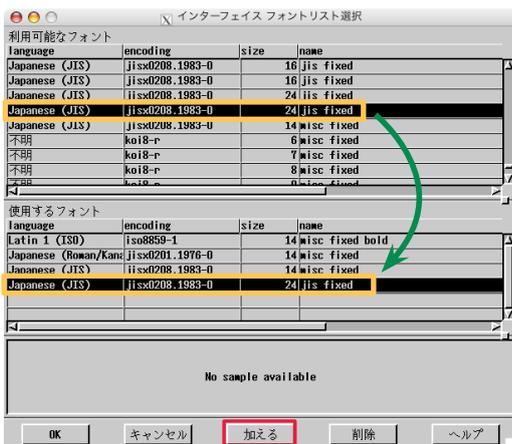
# フォントの設定



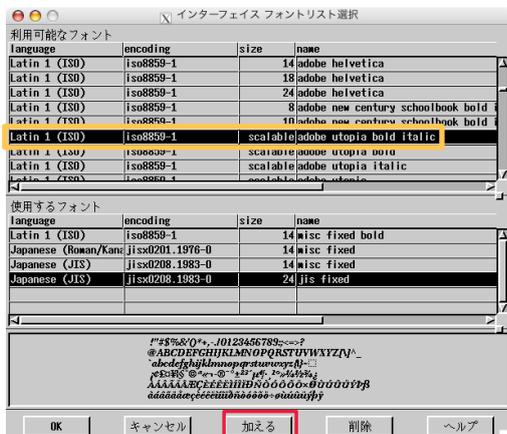
[操作ツール] > [システム] > [フォント ...] を選択してください。



<インターフェイス フォントリスト選択>ウィンドウが現れます。このウィンドウの上段にある「利用可能なフォント」欄は、利用できるフォントの一覧で、このウィンドウ中段にある「使用するフォント」欄は、実際に使用するフォントの一覧が表示されています。



size 列に数値が書いているフォントは、“ビットマップフォント”です。「利用可能なフォント」欄からビットマップフォントを選択し、[加える] ボタンを押すと、選択したフォントが「使用するフォント」欄にセットされます。



また、size 列に scalable と表示されているフォントは“スケーラブルフォント”です。スケーラブルフォントを使用する場合、フォントサイズを指定する必要があります。

「利用可能なフォント」欄からフォントを選択し、[加える] ボタンを押します。



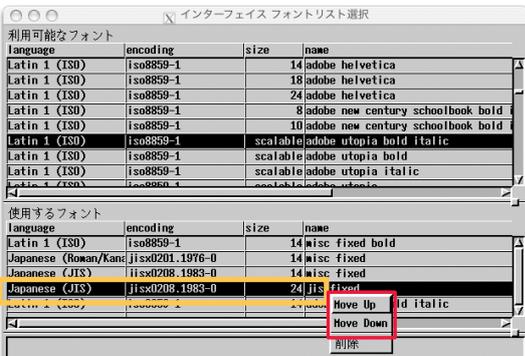
<プロンプト>ウィンドウが現れます。フォントサイズを指定して、[OK] ボタンを押します。



選択したフォントが「使用するフォント」欄にセットされます。



「使用するフォント」欄からフォントを削除する場合は、この欄からフォントを選択して、[削除] ボタンを押します。



一般的に、「使用するフォント」欄の上の行ほど優先的に使われます。ただし、ビットマップフォントとスケラブルフォントを一緒にセットしている場合は、スケラブルフォントが優先的に使われます。

フォントは、右クリックメニューで並び替えます。[Move Up] を選択すると上へ移動し、[Move Down] を選択すると、下に移動します。英数字フォントは上の行に設定してください。



TNTmips を再起動すると、フォント設定が有効になります。

再度、<インターフェイスフォントリスト選択>ウィンドウを開いてください。「使用可能なフォント」欄に、スケラブルフォントとビットマップフォントをセットしたので、フォントがスケラブルフォントの“adobe utopia bold italic”に変更されています。

# FAQ よくある質問

## インストールが実行できない

一度、インストールDVDの中身をハードディスクにコピーして、コピーしたdmgファイルを実行してみてください。

## フローティングライセンスクライアントとして利用したい

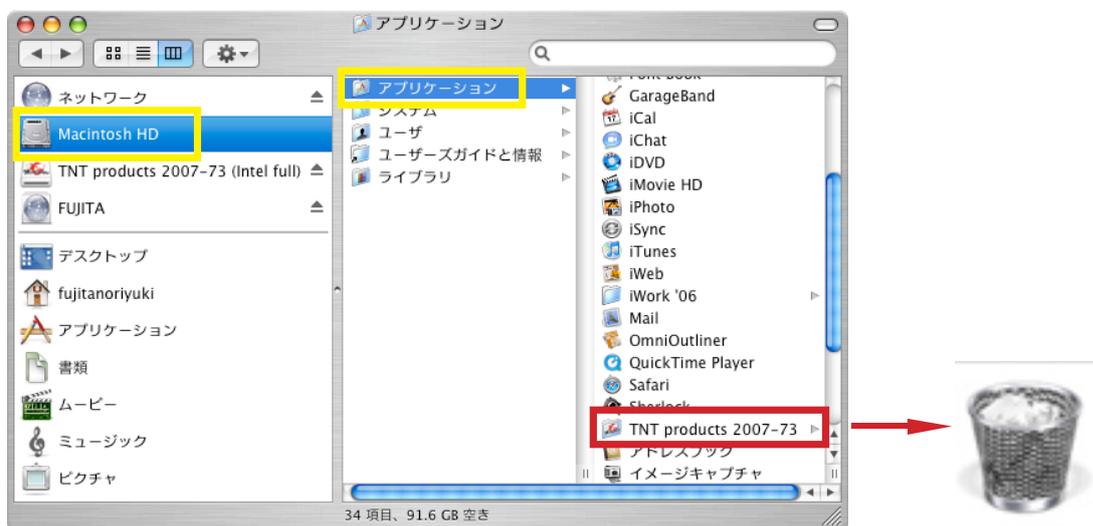
インストールした TNT products 2007-73 内で、「Change License Configuration」を開きます。次に「FlexLM Floating License」を選択し、License Server: の欄にサーバーとして利用しているパソコンの IP アドレスを入力すると、クライアントとして利用することができます。

## フローティングライセンスサーバとして利用したい

ターミナルを使ってライセンスサーバーの設定を行います。詳しくは、フローティング・ライセンス用のインストールガイドをご覧ください。

# UnInstall1

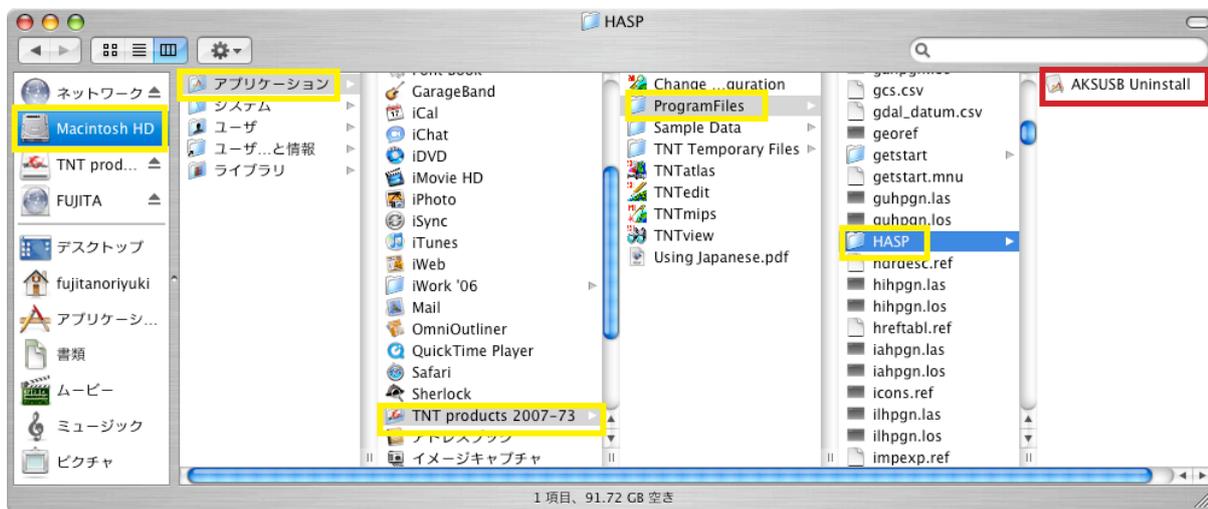
## TNTmips のアンインストール



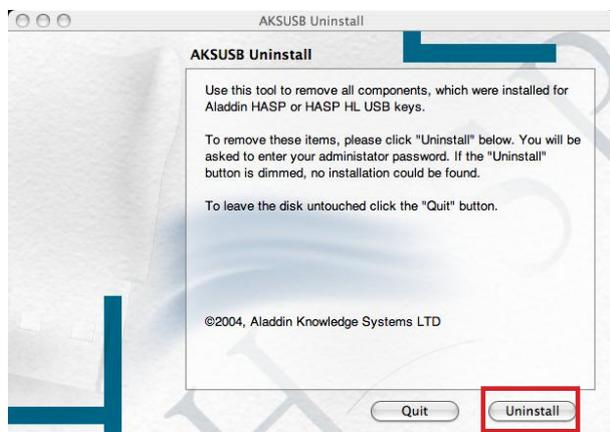
TNTmips のアンインストールは、Macintosh HD >アプリケーションから、TNT products 2007-73 を選択し、ゴミ箱にドラッグすれば終了です。

# UnInstall2

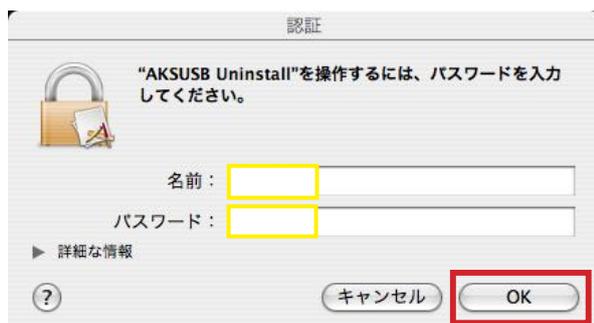
## キーのドライバのアンインストール



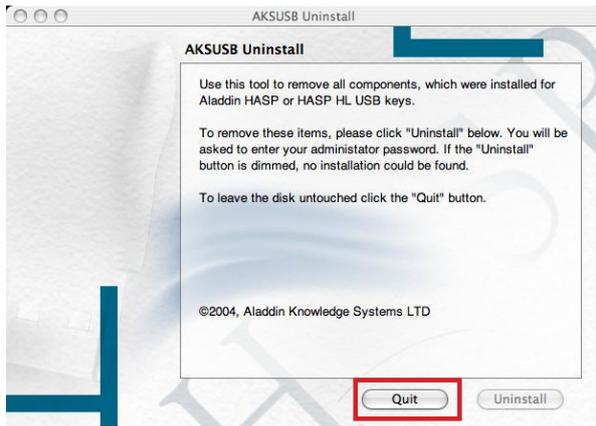
Macintosh HD > アプリケーション > TNT products 2007-73 > Program Files > HASP > AKSUSB Uninstall を選択してください。



< AKSUSB Uninstall > ウィンドウが現れるので、[Uninstall] ボタンをクリックしてください。



< 認証 > ウィンドウに名前とパスワードを入力します。



< AKSUSB Uninstall > ウィンドウの [Quit] ボタンを押して、パソコンを再起動してください。

最新情報は

**www.○pengis.co.jp**

にて

随時提供しております

株式会社オープン GIS

〒130-0001 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14 紀伊国屋ビル 1F



**TEL** (03)3623-2851

**FAX** (03)3623-3025

**URL** <http://www.opengis.co.jp>

**E-mail** [info@opengis.co.jp](mailto:info@opengis.co.jp)